

仲間との絆を大切に、新たな一歩
西会津中学校 卒業証書授与式

3月12日、西中多目的ホールで西会津中学校卒業証書授与式が行われ、西中生23人が新たな一歩を踏み出しました。式では五十嵐正彦校長が生徒一人一人に卒業証書を手渡し、「いかなる困難にも負けることなく幸せな人生を歩いていくため、根性・知恵・和と仲間との強い絆を心の支えとして、一步一步前進してください」とはなむけの言葉を贈りました。在校生代表の折笠遥南さんによる送辞の後、若林凜々子さん(写真右上)が卒業生を代表し、「私たちは、これから別々の道を歩いていきますが、どんなことにも立ち向かい、乗り越え、私たちなりの虹をかけていきましょう。かけがえのない仲間たちと繋いだ絆を大切に、未来へ向かって歩み続けます。ここで出会えた全ての人に、また、私たちの成長を支えてくださった全ての方々に、心から感謝しています」と涙ながらに答辞を述べました。



それぞれの未来に向かって羽ばたけ

輝く未来に向かって、大きく羽ばたけ
西会津小学校 卒業証書授与式

西会津小学校卒業証書授与式が3月23日、西中多目的ホールで行われ、児童38人が思い出の学びやを後にしました。式では、博多弘泰校長が児童一人一人に卒業証書を手渡し、証書を受け取った児童は将来の夢や目標、両親への感謝の言葉などを一人ずつ発表しました。博多校長は「時は時計の振り子のように流れていきます。その日、その瞬間は二度と来ないので、最大級の熱意と情熱を注いで精一杯生きてください。今、まかれた種はやがてしっかりと大地に根を張り、皆さんをますます素晴らしい人間に成長させてくれます」と児童を激励しました。式の最後には、卒業生全員で「この6年間で学んだ数々の思い出を胸に、輝く未来に向かって大きく大きく羽ばたきます」と別れのことばを述べ、歌を合唱し、担任の先生に向けて、感謝の言葉を贈りました。

